

ユニバーサル タクシー 便り

第 4 卷
第 1 号

発行

三幸自動車株式会社

編集

福祉タクシー事業部 加島 達朗

報恩感謝

明けましておめでとう御座います。今年も宜しくお願いもうしあげます。

報恩感謝。一人一人がこの言葉を忘れなければ、きっと戦争は無くなる事でしょう。介護する側もされる側も感謝する気持が大事だと思います。

「自分にとってはずまらない仕事でも、世の中の役に立っている仕事がある。そう考えて、総ての物が尊く見える様にならないといけない。どんな仕事でも不必要な仕事は無い」と松下幸之助の言葉。

「桜梅桃季」桜は桜らしく、梅は梅らしく、お互いに尊敬し合う心が大切です。

自分は自分らしく生きていけば良い、他人と比較する事は違います。

今年も「報恩感謝」の心を忘れずに、地域に役立つユニバーサルタクシーで走ります。

編集長 加島 達朗

私の趣味 模型飛行機

趣味暦は五十年になりました。主翼の長さが一m二〇cm、胴体の長さが九十cm、動力はゴム、飛行時間は三十から四十秒、製作期間は二ヶ月という本格的な手作り模型飛行機です。風の影響を受け易いので、早朝の、日の出を待って小金井公園などで飛ばしています。

井原乗務員



私の自信作です。

編集雑記

ユニバーサルタクシー便りも早いもので三年が過ぎました。こんなに続くとは思っていませんでした。読者の皆様に励まされて続けられたと思います。「いつも楽しみに待っているわ!」「タクシーに乗ると読んでいます」「学校の教材にしています」等々の暖かいお言葉。

ユニバーサルタクシーで、一番大切に行っている事は次の二点です。即ち、「心に残る接客」と「安全運転」です。

目の前の仕事をやりがいのあるものにするのは、自分自身の心です。

つまらない、と思えば総てがそう映ります。人の役に立っている、と感じられれば、意欲は希望が湧いてきます。

心を大きく深くして、これからも書き続けて行きたい、と思っております。

編集長 加島 達朗